

要求條項 一 救済金二万円提供ノコト 二 慰勞金三万円提供ノコト 三 本問題ニ関シ絶対ニ犠牲者ヲ出サス 四 引上賃金ハ引揚炭販賣價格ノ五割ト制定ノコト 五 引上人ノ補充及新規採用權ヲ引上人ニ與ヘルコト 六 年二期ニ賃與金ヲ支給スルコト	労働者總數 男 三八 女 計 三八 人 員 計 三八	年 月 日 十月五日	年 月 日 十一月四日	争議發生ノ 若松港波瀾炭引上人夫ハ好況時代ニ八月收七八十月ナリニ 現時財界不況ノ爲メ月収二十内外ナリ著シク困難シ 失業状態トナリタルガ蒙リ若松港船舶小頭組合ガ炭商 組合ニ對シ救済金ノ要求ヲナシ大部分ノ貫徹ヲ見ルニ 刺戟サレ吾々モ好況時代ニ於テ引上人炭ヲ他炭價ノ約七 割ニテ炭商組合ニ年渡シ現在炭商組合ノ資本金ハ殆ド 沈没炭ニヨリ造成セラレタルモノナル故因下ノ窮狀ニ限リ吾々 ニモ失業救済金ノ要求ヲナス權制アリトシテ争議ヲ起ス	争議發生ノ 若松市海山通 石山炭販賣 石山炭同業組合 炭引上金 生産品 石山炭販賣
				争議解決 年 月 日 十一月四日	

一 要点 七 作業中傷病ノ場合醫療費ヲ提供スルコト 八 引上人死亡ノ場合ハ見舞金トシテ五十員及退職慰勞金ト 同額ヲ支給スルコト 九 解雇ノ場合ハ前年度ノ本人引揚賃銀ノ十分之一ニ勤續 年數ヲ乘ジタル金額ヲ支給スルコト 十 退職手當ハ解雇手當ノ三分一ニ支給スルコト	解 決 一 救済金トシテ之ガ名義ヲ附セズ金一封(四千円極秘ニ附シ 公表セズ支給) 二 拒絶 三 絶対ニ犠牲者ヲ出サス 四 拒絶 五 引上人ノ實情ヲ考慮シ新規採用ヲ見合セ将来引上 人ノ希望ヲ尊重シテ善所又 六 奨勵金ノ名義ニテ年一回支給ス 七 考慮 八 同情ス可キ事アリ誠意ヲ以テ考慮 九 拒絶 十 拒絶	事 項 一 要点 七 考慮 八 同情ス可キ事アリ誠意ヲ以テ考慮 九 拒絶 十 拒絶	点 一 要点 七 考慮 八 同情ス可キ事アリ誠意ヲ以テ考慮 九 拒絶 十 拒絶
--	---	--	--